



原本順さんは1994年に写専を卒業してひかり写場に勤務。お父さんの卓さん(故人)も1967年の写専卒。電話がつながると「小学校のキャンプで離島に来ています」と明るい声が弾む。学校アルバムの撮影が毎日のようにあって順さんはひと息つく間もない。仕事で子どもたちが身体にまとわりつく。順さんの汗の流れは切れることがない。

原本 順 × 智子 × 美織 × 彩美 × 泰治郎

UP! SPECIAL HAPPY is FAMILY vol.38

UP! SPECIAL
HAPPY is
FAMILY



家族が健康であってこそ
自分が健康でいられる。

何もかも彼女に任せっきりだったことを深く反省しています。まずは夫婦が信頼し合える仲であること。子供たちが見ていることに気づいた結婚9年目でした。

原本順(43)さんに電話取材をした。電話がつながりにくい。「今、広島県の離島で小学校のキャンプに同行しているんですよ」(笑) 広島県内だけでなく、九州にもあちこちとアルバム撮影で出かけるようだ。「広島からフェリーで20分ほどの離島で、今日の天気はそんなに暑くなく、風もあって過ごしやすいです。子供たちの人数は約90名、みんな元気に飛び回っています」TVの現地レポーターのようである。カメラを抱えて順さんも最高のシャッターチャンスを狙っているのだろう。

因は忙しすぎて、家族とのコミュニケーション不足でした。子供たちの面倒は彼女任せで、休みもなく仕事ばかりでしたから、少しずつ溜まった不満ガスがついに大爆発。「仲良くなりましたか?」「ハイ、お盆に休みを取って北九州へ家族旅行に出かけて、子どもたちには、水族館でイルカとアシカのショーを見せて、彼女には少し肩を揉んだりして(笑)一発接触爆発を回避しました(爆笑)」

15年前に他界したお父さん(卓さん)の跡を継いで、順さんで4代目の名門写真館である。お父さんの優しさが順さんにも継がれている。2017年の世紀の大喧嘩は、より家族の絆を強くしたところだろう。「いろいろと長い話ですみませんでした」「いいえ、ちょうど休憩時間でしたし、先生の声が聞きたい栄養ドリンクを飲んだようでした」電話を切つてすぐさまキャンプの子供たちの元に走っていく姿が見えた。(は)